



## 少年剣道錬成大会

4月17日、青少年健全育成会光武館が主催する「第22回伊予地区少年剣道錬成大会」が、しあさい公園市民体育館で開催されました。

この大会には、市内5団体を含む21団体、354人の少年剣士が参加。日ごろの練習の成果を結果に出そうと、威勢よく前へ前へと相手に立ち向かっていました。



## 救急救命士が 気管挿管を実施

平成16年度に救急救命士関係法令が改正され、これまで医師にしか認められなかった「気管挿管」が、資格を取得した救急救命士にも認められるようになりました。

このたび、資格取得により「気管挿管」が行えるのが、伊予消防署の宮岡政司消防士長。伊予消防等事務組合の救急救命士の中で初めて認められました。市内では救急出場した際に、傷病者が心肺停止に至るケースが年間に約30ケースあるそうで、今後、そのような場合の救命率アップに期待がかかります。



## 双海町少年少女 おもしろ教室

5月7日、双海町下灘で「少年少女おもしろ教室」が開催されました。この教室は年間8回予定されており、さまざまな体験をとあしてふるさとの魅力にふれるもので、今回はその第1回目。「シイタケの菌を植えよう」という内容に、双海町の小学生30人が集まりました。子どもたちは協力しあってクヌギの木にあけた穴へシイタケの菌を埋め込んでいました。



消防功労  
森岡 敏雄さん  
(双海町上灘、74歳)  
元双海町消防団副団長



行政相談功労  
生野 勝さん  
(米湊、76歳)  
行政相談委員

## 春の叙勲でお二人が受章

このたび、2005年春の叙勲受章者が発表され、市内でお二人が『瑞宝単光章』を受章されました。

生野勝さんは、昭和56年から現在まで行政相談委員を務めており、地域の皆さんの身近な相談に応じながら、相談者への助言や関係行政機関への通知など、行政とのパイプ役としてご尽力いただきました。

森岡敏雄さんは、旧双海町消防団に34年間在籍され、その間、副団長を5年間務めるなど、消防団員の資質の向上、消防力の強化などに取り組み、地域消防の発展にご尽力いただきました。

このお二人のご功労・ご功績に対し、心から敬意を表し、晴れの受章をお喜びいたします。